

先日ヴエルディの加藤久選手が引退した。彼は一度引退を表明しながらそれを撤回したことがあった。これを「男らしくない」「驕がせ者」という人がいた。しかし彼はこのことについて

「人に何を言われてもサッカーレーをしたかった。後悔したくないから。」と語っています。

まだ学生であり、多くのことにチャレンジできる私達こそこの、〇〇したい、という気持ち＝欲求を大切にするべ

新春の訪れは受験生にとつてはつらい季節の始まりでもある。昨年すでに発表されているように今年の県内の公立高校の場合、試験日が二月二十一日、私立高校は、二月十八日前後である。また中二生を対象とする学習検査（アーチーブメント・テスト）は三月十四日・十五日の両日に行われる。

これを受けて、MPSでも例年通り、中三、中二生を対象に入試、ア・テスト対策授

シーザン到来 対策授業開始!

No. 176
一部 60円

中一
理科

三

塾長の言葉

三宅

中二生へ

南部
トに向けて
つて
いるだ

中二理科 内野
中二実技 三宅

☆ ☆ ☆

入試、ア・テスト対策授業
は MPSスタッフが各教科ごとに過去十年間の出題を探り、それに基づいて重要な学習のポイントを君達に提供することに重点が置かれている。いわば成功への最短コースである。諸君も自分の選択した授業を大いに活用し弱点科目の克服に努めてもらいたい。ただ注意して欲しいのは、対策授業は普段より宿題

塾長の言葉

三宅 亘

昨年は私個人にとつては、不幸の多い一年であった。世の中を見ても、政府は「すでに景気は回復している。」と宣言しているが、相変わらず不景気が続いている。多くの会社はリストラを行い、企業努力をしている。就職も厳しく、この傾向は今年も続くであろう。

このような風潮の中で、君達学生も与えられたことを、一つ一つ確実に処理すること

中一生へ 南部
さて、ア・テストに向けての勉強は、はかどつていいだろうか？まさか正月テレビを見て過ごした者はいないだろう。もしやるとしたら、そいつは早く不安・あせりを感じた方がいい。ライバルはみんな寝ずに頑張っているんだぞ！ア・テストの比が少なくなったからといつても、やはり進学資料になるのだ。手抜きはせず、全力を尽くすのみである。いよいよ最上級生である。

新春の訪問は受験生にとつてはつらい季節の始まりでもある。昨年すでに発表されてゐるようすに今年の県内の公立高校の場合、試験日が二月二十一日、私立高校は、二月十八日前後である。また中二生

業は一月九日(月)より開始される。

中	中	中	中	中	中	中	中	中	☆
一	一	一	一	一	二	三	三	二	国語
二	二	二	二	国	理	社	英	数	学
社	英	數	學	語	科	會	語	學	会
会	語	學	語	語	科	會	語	學	☆

けられることである。今後はほとんどの人が週三回通塾することになるので、各自に相当の努力が要求される。特に二年生はア・テストが今年で最後となり、進学資料への比が小さくなるが、油断してはならないのは、自分達が分かつていてことだろう。三年生もこの最後の難関を突破して全員が有終の美を飾つてくれる事を期待する。

教務部

必要とする人間からはみ出してしまう。
まさにこれから、君達はM.P.Sのキヤツチフレーズである「心・知・体のバランス」の上に「鍛えられた個性」を所有する人間にならなくてはいけない。

員会などでリーダーシップをとらなければならぬ。実際にはキヤブテンになつた者もいるのだから、下級生の見本となるよう、責任とケジメをもつて行動できる立派な三年生になつて欲しい。

御意見番

きである。今一番君は何をしたいだろか。ある本の中にこうあつた。「服を買いたい」とテレビがみたいすべて欲求である。しかし心の奥で自分で

りも成長させてくれるもので
あると思う。

例えば、親や先生がいくら
勉強しろと言つたところでそ
れは無駄なことであるようには
自分が「〇大学に入りたい」
そう思つた時初めてその人の
本当の力が發揮されるのであ
る。人によつてはそれが部活
などであつていゝのだ。
私もこれから、何がしたい
のかを考え、それに対してもう
挑戦する意欲を大切にしよう
と思う。

様々な事を経験し、そして吸収してほしい。

さて次に勉強についてであるが、中二生になると各教科がさらに難しく複雑になる。しかしこの事は、毎日少しずつでもコツコツとやることによつて乗り越えることができるのである。つまり積み重ねが重要となるのである。今年の目標の一つに、新しく勉強したことには、(塾、学校に関わらず)必ず復習する、ということをつけ加えて欲しい。

今年も一年、頑張ろう。

ある。しかし何も恐れることはない。君達が中学三年間やつてきたこと、塾で頑張つてきた事を十分出ししきれば必ず良い結果が得られるだろう。大切なのは体調の維持とやる気である。残り一ヶ月半、決して長くはないがあきらめるには早すぎる。年が変われば、対策授業も始まる。ここで今一度気を引き締め最後まで頑張つて欲しい。私も努力は惜しまない。一緒に頑張ろう。健闘を祈る。

ハーフマラソン

結果 & 感想

去る十二月十八日、酒匂川サイクリングコースにて、MPS年間行事の一つである、ハーフマラソンが行われた。

当日、男子二十六名、女子三名が参加（女達よ、もっと頑張れ！）。スタッフでも三宅先生をはじめ六名が参加し、二十一キロメートルの道のりを、一名のリタイヤも出さず参加者全員が無事完走した。やはり、普段これほど長い距離を走る機会がないため各自中で、上位四名の中三生達のデッドヒートは見応えがあった。ビリを争う兄弟対決はそれ以上であった。

近年MPSスピリットやガツツ不足が言われる中、このように体力の限界に挑戦した姿は素晴らしい。ここで彼らのその感想を示しておこう。

振り返ってみると一位への道はたまらなく険しかったです。本格的にトレーニングを始めたのは約一ヶ月ほど前の十一月二十六日からでした。城南中学校の通学路である古稀庵坂というきつい坂を五往復したり入生田駅を一往復したりといつた内容を一日欠かさずやりました。（雨天中止が一日だけあった）おまけに風呂上がりに腹筋・背筋・腕

立て各二十回づつやつた。何よりも自分に勝てたと、いう事が一番嬉しかったです。次日、前のトレーニング場であつた古稀庵坂を足をさすりながら上つていきました。

今回のハーフマラソンで一番走つたのは、最後の折り返し地点にあつたジユースを飲んだ後だ。今考えれば、よくあれだけのスピードで走つていられたなあと思うほどだ。あのとき、腹に激痛があり悔しい氣もする。それは途中まで一位で走つていたからだ。最後の最後で広瀬君に抜かれてしまった。そのとき、自分の運動不足が出たと思つた。やっぱり少しでも運動している人が勝つんだと思つた。それは勉強もそうだから、毎日少しずつでも復習などをしていきたいと思う。

二位というものは順位としてはいいかもしれないが、自分で悔しい氣もする。去年は住吉先輩に今年は広瀬君にと負けている。しかも今年は最後のちょっとで抜かれてしまつた。それでも筋肉が痛くて歩くのにもいい本当に悔しかつたが、なかなかいい運動になつた。で本当に大変な思いです。

僕は二年連続一位になつた。今年は走るのが速い人ばかりだつたので少し自信がなく、二位になれるとは思わなかつたので嬉しかつたが、少し悔しい氣もする。それは途中まで一位で走つていたからだ。最後の最後で広瀬君に抜かれてしまつた。そのとき、自分が走つて、先頭集団についているので、意地でも走つた。

その結果、本当に最後の一位二位との差はほんの数秒後まで先頭集団に交じつた。その結果、本当に最後の一位二位との差はほんの数秒

前回のハーフマラソンでは二時間ちょっとで自分なりには大変満足であつた。「今回マラソンでは一時間切走つていた。しかしゴール前の競り合いに負け四位に落ちてしまつた。悔しかつたけれど、それ以上に疲れていた。

K.



第一 位 広瀬 隆
やりました。ついに僕も一位になれた。いやあ嬉しくて嬉しくて最高の気分でした。去年は惜しくも三位、しかし「惜しくも」とは言うが当時にしてみれば涙の感動だった事を今までよく覚えていました。しかし三位になれたからもういいやとは思わず、いや次は必ず一位になつてやると希望を持ちなおしました。今

第三 位 住吉 俊和
三年間走つてきてとうとう三位になつた。はつきり言つて満足している。特に嬉しかつたのは、負けまいとしていた兄に勝つたこと。兄は走つている途中、老化現象とか言つていたが、単なる運動不足にすぎない。それに比べ



第三 位 住吉 俊和
やりました。ついに僕も一位になれた。いやあ嬉しくて嬉しくて最高の気分でした。去年は惜しくも三位、しかし「惜しくも」とは言うが当時にしてみれば涙の感動だった事を今までよく覚えていました。しかし三位になれたからもういいやとは思わず、いや次は必ず一位になつてやると希望を持ちなおしました。今

第三 位 住吉 俊和
三年間走つてきてとうとう三位になつた。はつきり言つて満足している。特に嬉しかつたのは、負けまいとしていた兄に勝つたこと。兄は走つている途中、老化現象とか言つていたが、単なる運動不足にすぎない。それに比べ

毎日走り込んでいたと聞いて「やばい」と思った。それでねらつていたのに……。それで自信をなくした。そのうえ寒かった。そんな、緊張した中のスタートだつた。スタートはロープースだつたから楽だつた。でも寒い。そんな寒さも感じなくなり、スが上がつた。ゴールまではスムーズに走つていた。しかしゴール前の競り合いに負け四位に落ちてしまつた。悔しかつたけれど、それ以上に疲れていた。

翌日、ハーフマラソンの事を語つた者に記録を問われ、私は力なく、「二時間きれなつたのか。もしそうだとしたら、これからもずっと走つていいみたい」。私は致命的にバカな姿をまわりの者にさらしてしまつた。

「来年こそは二時間をきるぞ」と力強く、かつ空し宣言して筆をおく。

PNTランスマーチ

第十二回ハーフマラソン全記録

順位	氏名	学年	タイム	順位	氏名	学年	タイム
1	広瀬 隆	3	1:40' 55	18	内田 慎也	1	2:07' 48
2	鈴木洋一郎	3	1:41' 01	19	鍵和田秀人	S	2:15' 38
3	住吉 俊和	3	1:41' 10	20	香川 浩二	3	2:16' 16
4	大川 堅介	3	1:41' 15	21	山本 是房	2	2:17' 59
5	小野 嘉明	3	1:46' 31	22	三宅 晃徳	3	2:21' 15
6	白井 宏典	2	1:50' 47	23	佐藤 陽	2	2:23' 04
7	八子 新吾	3	1:52' 46	24	増田 隆一	1	2:28' 31
8	高橋 陽一	1	1:55' 11	25	松崎 裕一	1	2:28' 32
9	住吉 正行	4	1:56' 16	26	田中 岳人	S	2:32' 29
10	杉本 康博	3	1:56' 22	27	南部 明宏	S	2:32' 54
11	倉沢 慎二	3	1:58' 18	28	福住 典彦	1	3:01' 40
12	松澤 寛志	3	1:58' 48	29	内野光一郎	S	3:02' 57
13	山下 裕寛	2	1:59' 12	30	内野 敦史	1	3:18' 07
14	鈴木 成年	3	1:59' 42	女子の部			
15	露木 直和	1	2:04' 18	1	古矢美由紀	3	3:25' 50
16	伊藤浩史朗	2	2:04' 54	1	松井 香織	3	3:25' 50
17	西井 伸昨	2	2:04' 54	1	高瀬 沙織	3	3:25' 50

私はハーフマラソンでビリになりました。もともと私は走るのが苦手でしたから同じ中学校のS.Uという人と一緒に走る約束をしました。しかし、見事にやぶられてしましました。最初の3キロは余り差はありませんでした。9キロ走るうちに1キロ地点ぐらいで、南部先生に抜かれました。そして2キロ地点ぐらいいのところで内野先生に抜か

は、後にも先にもだれもいなくなってしまいました。私は不安でした。道を間違えてないだろか、どこまで続くのだろうかなど。さらに走る前に食べたヤキソバ（250円）があたり脇腹が痛みだしてしまいました。なんとか6キロ地点にきたころ諸先生方に頑張れといわれなんとか給水地点までいき、残り9キロをあと1キロという感じでとうとう走りぬきました。ビリにはなつたけど二十一キロを

スタッフとして塾にもどつてきて三年ぶりのマラソンでしたが、はつきり言つて疲れました。「いやあもう年だな」なんて思つちやいましたよ。両足にマメをつくり、二十キロ地点で足をつるというようなアクシデントにも負けずなんとか完走（完歩？）することができました。まあ走つたことがある人は分かると思うんだけど走り終えた後は本当に気持ちいいんだよね。こんな二十一キロもの距離を走るというような機会はめったにないからまだ走つたことのない人は来年是非参加することをおすすめします。

今回のハーフマラソンは天氣にも恵まれ、多少暑さも感じたものの十二月の中旬といふ事を考えれば絶好のマラソン日和であった。また一人もリタイア・けが人を出さずに全員が完走でき、非常に良かった。



走りぬけただけでよかつたです。あと伊藤先生に感謝。
アースガッデム

私達は、某N先生評論家です。私達の班を教えている某N先生は、とっても優しい先生です。(たぶん。) 口癖は、「分かつた?」「OK?」などで、私達にはおなじみの言葉です。又、笑い方にも特徴があり、何か、つまつたような笨い方です。服装もとても才しゃれで、あの服のセンスの良さは、とても真似できません……。(ハハハ、これでハンコが一コ増えたかも。) 最近グアム島へ行くために髪を染めて、ちょっとリリシクなつたみたいです。(きっと) 中国語も知つていて、国際色豊かな素晴らしい先生です。(おそらく) そんな某先生は、私達三人にとつて尊敬できる存在です。(本当に!) ハンコをねらつているわけではありません。」 某N先生、これからもよろしくお願ひします。 From: 某先生評論家

均タイムのUPが見られる。これは参加者のレベルが高い事もあるのだろうが、一人一人が自分なりに一生懸命走つたからであろう。

全体的に見て引き締まつたいいハーフマラソンであつたが、残念な事に今年も人數がギリギリであつた。マラソンが好きな人が中心で、好きではないけれど走つてみようという人がごくわずかにすぎなかつたは、自分の限界に挑戦

投書箱



みなさんこんにちは。冬の寒さも一段と厳しくなりましたが、M P S 報愛読者諸君はいかがお過ごしかな?さて、今回は、このスペースをフル活用し、習得したばかりの茶の湯の心を皆様に少しばかり紹介しようと思います。

「茶道」には、いろいろ流派があり、代表的なものに、表千家、裏千家、江戸千家があります。ここでは、裏千家の場合においてお話をすすめていきます。

一口に「茶」と言つても、大きく分けて、薄茶と濃茶があり、薄茶は、よく皆様がイメージされる、泡の立つたもので、一人一碗ずつ飲みます。濃茶はドロッとしたタイプのもので、三、五人で一碗を回し飲みします。

「茶道」と聞くと、堅苦しいやら、正座がキツいやら、お茶がニガイなどとよく言わ

実行責任者 鍵和田秀人

しようというハーフマラソンの目的を考えると非常に残念である。確かに二十一キロはきつい。きついがそれに挑戦する事で自分の可能性を見る事ができるのだろう。来年以降マラソン愛好者はもちろん自己に挑戦する人が参加してくれる事を期待する。とにかく参加した人はお疲れさま。ゆつくり休養して下さい。



私の来年の目標（いきごく）
みは、これだというのはまだすぐにでてこないのです
が、今年の私自身を振り返つてみると、ずいぶんだらしな
く、家に帰れば親に口うるさ

それで来年は特別な授業も
うけないよう徹夜でもなに
がなんでも勉強して先生方
を、ぎやふんといわせるほど
頑張りたいです。もう今年の
ように怠けてばかりいない
で、来年こそ心を引き締めて
頑張りましょう。

今年の一年生はなかなか勉強をせずなまけてばかりいました。テストの結果も良い人もいるようですがだいたいの人達はとても点が悪いです。そのため特別な授業までもやりました。ちょっとずつ良くなってきているようですがまだまだ良いとはいえません。昨年と比べても平均は遠く離れています。

**平成七年 私は
コレを頑張ります**

テリアスだぞ。なんか堅苦しくって、肩凝つたぞ）つてくだらないことばかり書いてもしようがないから本題に入るとしてよう。平成七年。何か自分の周りで大きな変化がおこるような気がする。（本当かよ！）

つよりも思つたより点数が取れないのが現状であつた。幸にも良き仲間と出会い、樂しく活動していくが、度重なる怪我のために満足な練習が出来ないことが非常に辛い。
「オオー！」なんかスゲーミス

境も変わり、初めて体験する
事が多かつたせいか、八ヶ月
という時間がとても早く感じ
た。一番つらかったのは勉強
だつた。中学の頃と違い、量
難易度が急激にアップしたよ

新年の抱負を語る前に今年一年を振り返ってみるとしよう。高校に入学してから

一生懸命走ったのに目前で去り行く電車には、むなしさを感じる（電車通学の人なら分かりますよね）。けれど、結局、自分が悪いのです。だから、気を引き締めた毎日を送つて家族サービスに努める事から頑張りたいと思います。

うにかかると思ふんです。
一年間を振り返つてみると
もう最悪です。

以上各学年の皆に今年の目標を語つてもらいましたが、それぞれその目標が達成できるよう頑張つて下さい。くれぐれも来年また同じ目標にならないように!

確か、ア・テストも同じようだつた。普通に勉強し、受験すればいいのか。いや、それは思わない。並はずれた努力が必要だ。ア・テストは失敗したとは言えないが、ある面では失敗したのかもしれない。ア・テストより何倍もの努力。勉強がいやになつて落ち込むようなことがあるかもしれないが、とにかく頑張りたい。以上。

この一年での目標は何と言つても入試。三年が嫌でも通らなくてはならない難関だ。高校に入つてからもあるが、とりあえずその高校に入らなければならぬ。その入試まで、あとわずか。いや、わずかではないかかもしれないが、わずかだと

これから先勉強は更にハードになると思う。そこで挫けずにくらいついでいきたい。部活では早く怪我を治してレギュラー一目指して、日々練習に励みたい。勉強と部活で一緒に一杯だと思うが悔いが残らないようにしたい。

真白なキャンバスに、ゆっくりでもいいから、時にはエゴイズムにしつかり描いていきたい。

杉野 伸

編集後記

以上で茶の湯入門編を終わ
りにさせていただきますが、
これを読んで茶道に関心を持
たれた方は、是非、ご一報下
さい。最後に一句
その道に入らんと思う心
こそ 我が身ながらの師匠な
りけれ 秋山 絹江

立てる方に入りましょう。
まず、お点前には、風炉点
前と炉点前があります。炉は
冬にやるお点前です。そして
さらに細かくなり、平点前、
棚点前、茶箱等、いろいろな
お点前ごとにそろえる道具の
種類が異なってきます。

わざに善し悪し言うは、おろかなりけり

二面五段より
れているのを耳にしますが、正座は慣れるまで大変苦労しますが、皆様が頭に思い描いているような堅苦しさは、まったくと言えばウソになりますが、最低限のマナーさえ知つていれば、お茶席は、なごやかな雰囲気で、和菓子はおいしいし、お茶もニガくななく、また、お茶はビタミンを豊富に含んでいるので、美容・健康にも良いんですよ。
習いつつ見てこそ習え、習
ここで一句